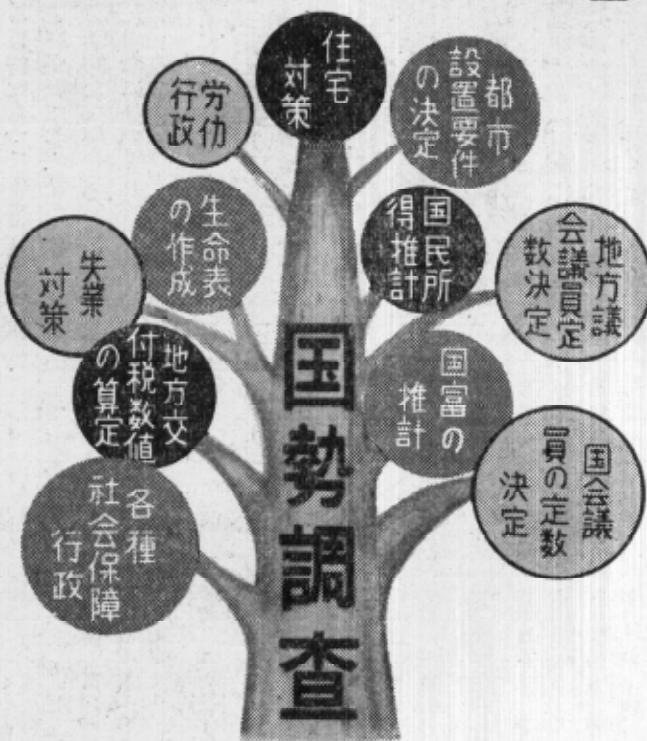


(木曜日)

## 国勢調査は政治の上で

どのように利用されているだろうか？



愛知県幸田町公民館

第68号  
行所  
郡田民館  
縣公刷活版所  
愛知町印  
岡崎

## 今年の国勢調査は！

総務課

十月一日に国勢調査が実施されることは、新聞やラジオ等で充分御承知のことと存じます。

この調査は、統計法に基いて行われる国的基本的な調査で十年毎に実施されますが、尙五年目に簡易なを行いうように定めてあり、本年はその簡易国勢調査であります。

大正九年始めての実施から数えて第八回目に当たり、毎回同様皆様方の絶大の協力により完全な調査を行い人口の状況を調べて、民主政治の基礎資料として重要な役割を果すよう御願いします。

調査事項はつぎの八項目です。

- 一、氏名
- 二、世帯主との続柄（関係）
- 三、男女の別
- 四、出生の年月日
- 五、配偶関係
- 六、国籍
- 七、昭和十六年末までに生まれた人について、九月二十四日から三十日までの一週間の就業状態、所属事業所の名称、所在地及び事業へ産業の種類、仕事（職業）の種類並びに従業上の地位
- 八、住居に関する事

そして調査の方法は、国勢調査員が、九月二十四日から三十日までに調査票を各世帯に配布しますから、世帯主において調査項目一から六まで記入して頂き、翌十月一日から三日までに、調査員が、七、八について実地調査を行うためにお宅を訪問しますから御協力下さい。

次に昭和二十五年の調査と今回の相異点を申しますと、前回は現在地調査で、十月一日に居つた処（即ち旅行、商用、冠婚葬祭等で外泊された場合は外泊先）で調査したのですが、今回は常住地調査に改正され、十月一日に外泊していても外泊先でなく居住地の家庭で調査するわけではありません。併し例外もありますから

二、三ヶ月の長期に亘る入院や仕事等で不在の向は、調査員か、役場の係員に問合せて下さい。

以上簡単に概略を説明しましたが国勢調査は、最も大切な、最も大がかりな調査であり、所期の目的を立派に達成されるかどうかは、偏見に町民皆様方の御協力如何にかゝっています。どうかよりよい調査ができるようくも御願い申し上げます。

昭和30年9月8日

## THE KODATYŌ KŌHŌ

(木曜日) (2)

農業の改良発達と農家生活の向上を図る目的をもつて各地に農業研究グループが誕生し、農村の中堅となり入社増産に努力されていますが、これらは研究グループを町内郡県下の段階に組織化し、農業改良普及事業に密接した活動を行い、より能率的な研究改良に持つて行くよう、ここに幸田町内グループの代表者により結成打合せの結果、設立に意見の一一致を見、八月三十日に結成となり規約の設定と、役員の選出及び事業計画等の協議がなされ、顧問に本多町長、鳥居勲業課長を推し、農協駐在技術員太田（坂崎）太田（大草）山田（菱池）鈴木（荻谷）小野田（深溝）手島（豊坂）の協力と町駐在農業改良普及員の援助とで農業改良の中心となつて着実な計画の下にスタートしたので農家の皆様方の絶大な御理解と御支援を御願いいたします。

◎幸田町農業改良クラブ連絡協議会  
役員  
会長 成瀬 泉（鷺田）  
副会長 有馬藤雄（久保田）

幸田町農業改良クラブ名簿		副会長 平岩 衛（須美）
名 称	所在地	会 長 研究課題
同志クラブ 久保田	有馬藤雄 西瓜	柿栽培組合 ケ 鈴木良逸柿
上園芸 クラブ 坂崎	杉浦 九廣芸水稻	西ヶ崎クラブ 近藤精一農事一般
開拓地研究会 ケ	三浦 泉園芸	西瓜栽培組合 大草 清水昭平西瓜
薄荷組合 ケ	鈴木成瀬弘二花卉	花井 組合 鶩田
興農研究会 萩	成瀬 村果樹	菱池果樹組合 菓子
桐山研究会 桐山	稻吉正造	東栄クラブ 野陽山本賢次
研究会須 美平岩	花木	六栗研究会 六栗 杉浦真一
果樹研究会 須 美平岩	花木	興農研究会 萩
果樹研究会須 美平岩	花木	桐山研究会 桐山
果樹研究会須 美平岩	花木	花木

## 昭和三十年度米壳申込量予約数

区	城	市	町	村	合計
長久坂	嵐田	崎草	力田	田堀落	2433
大高	谷田	谷	場川	山栗栗場	2333
新岩	谷	谷	栗川	栗場	850
横	谷	谷	栗川	栗場	370
萩芦	谷	谷	栗川	栗場	596
幸里	谷	谷	栗川	栗場	297
海市	谷	谷	栗川	栗場	570
逆樹	谷	谷	栗川	栗場	302
上	谷	谷	栗川	栗場	222
六野	谷	谷	栗川	栗場	193
永須	谷	谷	栗川	栗場	57
幸豊	谷	谷	栗川	栗場	43
宮形	谷	谷	栗川	栗場	71
下額	谷	谷	栗川	栗場	31
					161
					118
					300
					185
					82
					608
					400
					140
					150

## 農家のみなさんありがとう

愛知県目標五〇万石突破

に利用、活用しようではありませんか。そして続々と優秀品の増産を計り、売つて喜び、買つて喜ばれる明るい社会を作りましょう。まため役頃思つてゐる所感の一端を述べさせます。不肖ながら会長に推され、事務局から就任の挨拶をということで日頃思つてゐる所感の一端を述べさせます。本会の根本目的は「我々農民が消費者の御客様方にどうして良い野菜、優れた果物、安い食糧を供給することができるかを研究する集りである。」といえます。技術を磨いて増産をする。だがこの技術を得ることは一人でこつこつ行つてはなかなか日数を重ねなければなりませんが、多数集つてお互いの研究を話し合い総合すれば、時間的の節約ができ増産が速められる訳です。どうか皆様この会を大いに利用、活用しようではありませんか。そして続々と優秀品の増産を計り、売つて喜び、買つて喜ばれる明るい社会を作りましょう。まため役の私が終戦百姓で何も存じませんが、会員諸兄を便りに共々研究し細々ながら目的に向つて一步一步向上して無事任務を果させていたゞきたく存じます。

会員の皆様、並びに、これから入会なさる方々の尊い体験、優秀な研究を生かされ、一層奮励努力してよりよい成果をあげ、明るい住みよい健やかな文化幸田、産業幸田を創設しようではありませんか。本会の盛衰は一に皆様の心からと念願して挨拶を終ります。

## ◎会長に就任して

成瀬 泉

この度町内に農業改良クラブ連絡協議会という長い名前の会が生まれました。これは各部落や農協毎にあります。色々な研究会や、申合せ園芸組合などの集りの研究並びに技術の普及を図る、いわば物好きの者の集会で

(木曜日)



9月24日

## 秋分の日

生活改良普及員  
井戸田節子  
この度、幸田町担当生活改良普及員として就任いたしました。

生活改善の仕事は、よく御存じの通り、全く言うに易く行い難いのであります。が、御町では、前担当者吉見花子普及員駐在の当時から、着々実績を積み上げられ、現在では県下に名高い優良モデル町村としてその令名をはせておられます。これ一重に皆様方の御熱意ある実践の賜ものに他ありませんが、今後尚一層の御努力をお願い申し上げ、より明るい楽しい生活を創り出していたときたいと念願いたしまして、簡単ながら御挨拶いたします。

祖先をうやまいなくなつた人をしのぶ  
国旗をお忘れなく

## ごあいさつ

生活改良普及員

井戸田節子



## 新しい集荷制度のしくみ

この制度は、小生産者の自立的売渡を、集荷業者の活動で促進するのを基調とし、地方行政庁、関係農業機関が全面的に協力する体制です。

## 一、生産者の自立的売渡

今まで上からの供出割当で生産者の自立性は認められなかつたが、今まで先ず生産者が売渡申込をするという自立性基本の方法です。勿論政府以外に売渡はできないが、いくら申込せとの命令より、いくら売りましたと申込んだ方が自立性を尊重する方法です。このため適正な米価とすると共に代金の一部概算払と減税措置により魅力を持たせ、非合法な闇をするより安全で得だという気概で長く目で見れば農協を通じて完全に満足はできない。闇値より低正規のルートによるが結局得です。

二、集荷業者の活動

新制度の核心は、農協中心の集荷業者の活動です。農協は農民の經濟的協同体組織としてしつかりつかんでいますから啓蒙宣伝し、説得奨励し納得させ、ヤミと対抗し積極的に集荷に力を、政府も育成し確保する。

自立性とは自分勝手と違います。

9月24日

秋分の日

祖先をうやまいなくなつた人をしのぶ  
国旗をお忘れなく

一町歩耕作者が一石しか申込まないでは誰が見ても妥当ではない。こんなでたらめは許されません。お米を政府に売渡すことは單に個人的でなく食糧管理のためという公的意味をもつものです。都市の消費者は配給が少く困っています。最少限度の配給確保のために売渡さなければならぬ。だから食糧管理法はちゃんと存在し政府以外に売つてはならないし、更に不当に申込が少い時は適正数量まで引上げる手がうつてある。

農協中心に仲間同志で適正な申込するよう説得し奨励しますし、それでもだめなら県、町の農業委員会が協力して適正化を図る。あくまで生産者の自立的売渡申込に期待しているから十分理解していただきたい。

このため米穀売渡推進協議会と農業者、又はその団体、農業委員会等の関係機関で組織します。この運営がうまくゆけば、みんなが集荷の確保という、同一目標に向つてそれがの役割を果していくということになります。

荷手数料、集荷獎勵金も増額して集荷業者活動の促進を図つてます。

## 三、行政庁、農業機関の協力

県、町農業委員会が集荷業者を盛り立て全面的に協力することです。これから機関は、今まで供出割当をやり集荷の仕事をして來たのが一步下り、代りに集荷業者を正面に立ててこれに協力する方法にした。

つまり権限をふりまわして供出させた方法から、農民自身の機関が農民に訴えて出してもらうやり方に変えた方法から、農業機関が農民の不充分を補う仕組にした訳です。

農協等の集荷業者が主役になるがそれだけで十分というわけにはいきません。から公の立場で、それぞれ農民の自立的売渡申込に期待しているから十分理解していただきたい。

このため米穀売渡推進協議会と農業者、又はその団体、農業委員会等の関係機関で組織します。この運営がうまくゆけば、みんなが集荷の確保という、同一目標に向つてそれがの役割を果していくということになります。

## 国勢調査の沿革と概要

露華生

わが国人口調査の歴史は遠く推古天皇の頃（約千三百年前）既に始められていたようですが、近代的な国勢調査は明治初年から始まつたといつてよいでしょう。即ち明治五年には全国一斉に戸口調査を行つて、その結果を戸籍表による本籍人口（法律人口）として明治七年に発表しています。しかし、その後は費用もかゝることから全国的に行うこともできず、しかも国会の開設、日清、日露の戦役等のためにも長い間国勢調査は行われませんでした。

しかし、国調の必要は日に日に高まり、政府も遂に大正九年十月一日に第一回の調査を行いました。国勢調査は最初十年毎に行われることになりましたが、その後更に五年目に当る年に簡易なのを行う規定が設けられました。

戦後、わが国の人口統計は乱れていましたが、昭和二十二年に公布された統計法に基いて第七回目の国勢調査が一九五〇年連合軍司令部の助言の下に、調査事項は国際的な比較に適合するように三十三項目の多き

にわたり調査員の聴取調査によつて行われ、統計の基礎ができました。さて、今年の十月一日に行われる第八回目の国勢調査は、独立後初めてのものである点に意義があり、政府は総理府の統計局を実施機関として全国で約四十万人の調査員、指導員を動員して調査し、その集計だけでも足かけ五ヶ年間延べ六十万人、最盛時には一日約千八百人の集計員と三百台の統計機械を動かす計画をたてています。

調査の範囲は、わが国全域に住む全国民で、常住地主義によつて一人残らず氏名、性別、出生年月日、配偶關係等の人口の基本的属性の他に就業状態、職業、産業等の経済的属性、更に住居についても調査することになつています。

この調査によつて作られる統計資料は人口、雇用、住宅その他重要な問題に、大きな役割を果たすものとなるわけです。

## 国勢調査員名簿

坂崎 5	太田善市、山本真市、山本半兵衛、山本芳雄、柴田与市
長嶺 1	安藤孝一
久保田 1	鈴木良逸
大草 5	磯部辰夫、鈴木正夫、小川実、羽根淵市松、鶴下政一郎
高力 2	谷川茂、志賀末吉
鷲田 4	成瀬三次、鈴木正平、鈴木基重、石川庄平
新田 1	志賀明
岩堀 7	清水木吉、山本良一、上野鉢一、都築喜代治、池田国一
芦谷 3	牧新平、星野健造、太田一
横落 1	天野清澄
荻 2	近藤勇、内田馨
幸田 3	小林武夫、山崎貞男、本田仁一郎
里 3	杉浦一三、近藤栄一郎、中根
豊	天野清澄
逆川 1	福沢春治、河合正
市場 4	横井一夫、天野政雄、大竹孫一、野川重郎
桐山 2	稻吉貞夫
上六栗 2	永井与市、長谷正之
六栗 2	高橋誠、越山節
野場 5	神尾三男、天野俊夫、伊沢志賀幸男、伊沢謙次、杉浦弥重
永野 2	加藤庄松、佐野清
須美 1	正一

## 酒にのまれるな

酒をのんでも酒に呑まれるような

者は、我が道を行ふ事は出来ない。

というは、酒は精神を昂奮させるものだからやゝもすれば他人と喧嘩

をしたりして間違いを起す。間達を起せば他人はそれが酒のためだとは思わないでその人を悪くいう。人に悪くいわれるようでは、我が道は行わないのである。

しかし一方には酒はお互の不和や反目を解く徳を持つている。これも悪くいくと馴じみ過ぎて人々の間で守らねばならない法が廃れる事となる。法が守られたなら道は行われないのである。故に我が道を行ふ者は酒はのんでも酒に呑まれぬようにつしまねばならない。

——二宮尊徳翁の言葉——

## 人口動態 (7月分)

		累計	(81)
出生	24	{ 男女 11 13 }	{ 81 89 }
死亡	3	{ 男女 1 2 }	{ 33 40 }
死産	0		1
婚姻	9		63
離婚	0		2

(5) 昭和30年9月8日

## THE KODATYOKOHÔ

(木曜日)

## 懸賞募集

〔「広報あいち」から〕

## 愛知県の人口は幾人になるでしょか

★課題 十月一日の国勢調査による

か

★締切 岩知三十一年九月三十日(当日

の消印あるものは有効)

★発表 昭和三十一年十一月三十日、広報あいち並びに新聞ラジオで発表する

と共に、入選した本人に直接通知する

★賞格 愛知県内に住所又は勤務所を

有する者

★賞金 一等一万円(一人)

二等五千円(一人)

三等三千円(一人)

四等千円(二人)

等外アイチジャパン(面報)

(十人)

★審査 愛知県において十一月末に国勢調査の結果から算出した愛知県の人口数(概数)を基にして的中者をきめる。的中者のない時は右の人口数に近い数字から順位を決定する。同数字又は同数の開きのある場合は主催者において厳正に抽せんを行つて順位を決定する。

☆宛先 名古屋市中区南外堀町六ノ一  
愛知県総務部統計課  
☆その他 ①応募は葉書一枚に人口数字

一つだけとする。二つ以上の数字を書いたものは無効とする。但し一人何枚でもよろしい。②応募者は住所及び勤務所、氏名、性別、年令、職業(又は学校名、学年)を記入する。③入賞者に対する賞金は、入賞者発表後郵送する。

▲参考▼

愛知県の人口累年比較

—国勢調査から、各年十月一日—

大九年(一回)	二、〇八九、七六二人
大一四年(二回)	二、三一九、四九四人
昭五年(三回)	二、五六七、四一三人
昭一〇年(四回)	二、八六二、七〇一人
昭一五年(五回)	三、一六六、五九二人
昭二二年(六回)	三、一二二、九〇二人
昭二五年(七回)	三、三九〇、五八五人
昭三〇年(八回)	?

なお愛知県の住民登録人口を参考までに調べてみると(昭三〇年)

一月一日現在三、七五〇、六二八人

二月一日タク三、七五六、八六九人

三月一日タク三、七六三、五三七人

四月一日タク三、七八一、二一四人

五月一日タク三、七九八、四六六人

六月一日タク三、八〇五、三四九人

百才の長寿で尙教壇に立ち日本女性の道を説いた、女流教育家棚橋絢子先生に、長命の秘訣を聞けば、「長命の秘訣は三つあります。」第一には腹を立てないこと。腹を立てて気持のよかつた事はありません。第二は腹八分目、決して美食や過食をせぬこと。第三は物の生命を大切にしてやることです。

「物の生命を尊重することが長命の基」と何と尊いお言葉でしょう。

先生の書斎の紙屑入には小さな紙片が入れられ、時折の風流を記される料紙となり、更に髪をすいた後の手拭きに充てられ、油のついた手ふき紙は、三度活かされて敷居をふく料となる。「襖の上りが誠によろしくて」とにこにこ顔で仰せられる。しかもまだ御用済にはならず、「燃せば火力も強うござります」と。

我々の廃物も先生においては、四度も新しい生命を吹きこんで、できるだけの御用を務めさせられる。昭和十三年春、先生の百寿のお祝いが、千六百余名によつて盛大に行われた際、その人々に記念に贈られ

## 仁者は長命

高崎山令

たものは、小さい紙片に「寿、九十才絢子」と記された真筆であつたが、それは、他から便りを書き送った巻紙の余白であつたり、或は菓子の包紙であつた反古紙を克明に皺を

のぼし、手頃に切つたものであり、尙これを納めた封筒がすべて古物の再生であつたので戴いた人々は齊しく深い感銘にうたれたという話。

これは唯單なる節約の意味の仕事ばかりではなく、實に物の生命を大切にすることといわれた。ものいわぬ物に対する深い思いやりの心の現れである。縁あつてこの世に生まれ出た物に対しても、人やその他の生物に対する同じく深い慈悲心を及ぼしてその生命を尊重せられたのであつて「仁者寿」という語が先生においては、「仁者寿」という語が先生においては、本当にしみじみ味わわれた感があります。一としよりの日によせて――

敬老としよりの日

九月十五日

敬

おじいさん  
おばあさん

いたわりましょ

## テニス (庭球)

高崎生

一、テニスの発祥

ずつと昔（十五世紀の後半）ラ・ボームとフランス風に発音され、英仏の王様に好まれたというテニスに似たスポーツがあつた。これは、長さ一一〇呎、幅三八呎の屋根と壁に覆われ、長さ九六呎のセメント又は木の床の上で行われた。この遊びの打ち方が、TENNEZといつたこれがテニスになつたそうだ。

十五六世紀には、仏から英に向けて盛んに球を輸出し、十六世紀にはフランスにこの遊びの職業選手すらできて盛況を極めたそうだ。今のテニス、精しくいえばローレン・テニスだが、これは勿論イギリスで生まれたものでラ・ボームの進化である。

最初フランスの方が盛んだつたのが、いつのまにかイギリスを中心が移り、芝生の上で盛大となつた故にローン・テニスという。

一八七四年、ウイングフィールドという人が、おかしなコートを作つた。全形は鼓形で、ネットの高さ七

呎、長さ二一呎、ベース・ラインが三〇呎、サイド・ラインは六〇呎でネットの一方のサイドだけがサービス・コートに二分され、他方のサイドには前方にサーブを行う菱形のマークがある。サイド・ラインに沿つてサイド・ネットがあつたからコートはネットに囲まれていたらしくこのコートで行うゲームは、忽ち人気を集め、ローン・テニスと称された。その後（一八七七年）ヘンリー・ジョンズが中心になって、現在の形に近いテニスが出来上り、第一回の全英大会が行われている。

一八八〇年には、規則が大幅に変更され、これが現行のルールの基礎になつたが、この頃を契機にテニスは世界的な規模に広がつて行つたのである。

## 二、日本のテニス

日本で最初にテニスをやつたのはアメリカの宣教師達で、横浜の外人クラブでやつているのを見習つて、明治九年頃には、テニスの何たるかは日本で判つたらしい。

明治十一年、文部省に体育伝習所が設けられ、その教師として招かれられた米人リーランドが指導したともいわれている。当時のテニスは、勿論

硬式であつた筈だが、使用ボール、用具等の関係から軟式に変化した。（軟式テニスは、ポンジ・ボールの野球の如く日本にしかないスポーツである。）

明治二十三年頃、赤M・ボールといふ軟式用が造られたりして、軟式は日本全国に普及して行わた。勿論この間にあつて硬式も確かに存在はしていて主として在留外国人間ではあるが、日本人もその中に交つてプレーしていた。

明治二十五、六年頃、軽井沢でトーナメントが行われ、日本人も仲間に入つていたし、三十三年には東京ローン・テニス・クラブができて硬式テニスの流れは細々ながら絶えることはなかつた。

大正十年は、日本における硬式テニス再生の年で、大正の初め慶應が硬式を採用、軟式全盛の中にあつて唯一校硬式だったのが、九年に至り早大、東京高師、商大等が一齊に硬式に変り、十年には日本庭球協会が設立された。この年熊谷、清水、柏尾の三選手がデ杯戦に初参加した。

しかもこの初参加三人がインドに勝つて、オーストラリアと挑戦国を争い、四対一で名門オーストラリア

を敗り、アメリカとデ杯争奪戦をやつたが五対〇で駄目だつたが、一躍日本のテニスは一流国と肩を並べるに至つた。これからが硬式の開花期であつた。デ杯戦参加、外国有名プレイヤーの来日と、盛大になる一方、しかも昭和六年から八年かけては不出世の名手と歌われた故佐藤次郎氏が活躍した。世界屈指の強豪を佐藤は次々と破り、高揚して、日本テニスは完全に国際的となつた。

現在の状態は戦争による空白を埋め、何とかして戦前国際的に占めた位置を取り戻そうとしているところである。

藤は次々と破り、高揚して、日本テニスは完全に国際的となつた。

現在の状態は戦争による空白を埋め、何とかして戦前国際的に占めた位置を取り戻そうとしているところである。

## 夏休の日記 — M・S・K —

○ 山海で溺死を  
田舎で中毒（農薬）を  
都会で爆発を  
免れて 無事終る。

依加田

(高校生)

○ おとうちゃんはタンボ  
おにいちゃんはタンボ  
おわたしはママンボ  
おとうとはトンボ  
とりにいました。

(小学生)

◎ チクリコントの投稿歓迎



郷土史料

(その五十六)

M・S

## 方言一班

(上方言、下標津語)

## 一、名詞

(つまき)

(三)清音の濁音に転じたもの

がに  
ぐも  
せんだく  
ほうちよん  
ありんどう  
いしな  
かぶつ  
きりもの  
したびら  
はいぼう  
めんつう  
めんのう  
おんつう  
こんじい  
しんめいかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたん(蟹)  
(蜘蛛)  
(洗濯)  
ほうちよん  
ほうちよん（庖刀）  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたんかに  
くも  
せんたく  
ほうちよん  
あり（蟻）  
いし（石）  
かぶ（株）、  
きもの（着物）  
した（舌）  
はい（灰）  
めん（雌）  
こけら  
ごろすけ  
しおなづけ  
ふくろう（鳥）  
しみつたれ  
こえたご（肥桶）  
こうじ（小路）  
ちぢれげ（縮毛）  
きれ（切）  
とうもろこし  
どま（土間）  
ふる（古）  
ひよたん

はつびいな  
ひいろ  
ほうたる  
ようなべ  
あいまち  
あぐと  
あたん  
いも  
あが  
あた  
あいだこと  
やご  
やごめ  
ひこばえ（葉）  
やもめ（寡婦）  
おもぢや  
ふきつぼ  
ひふきだけ（火吹竹）  
ほそば  
ままあ  
うば（乳母）  
かため（片眼）  
めだか  
おもちや  
ふきつぼ  
ひふきだけ（火吹竹）  
ほそば  
ままあ  
あつこ  
あいつ  
あいだこと  
こよう  
おつかあ  
おかあさん（母）  
かよ  
あつち  
あそこ  
あちら  
あの人  
これを

ふきつぼ  
ひふきだけ（火吹竹）  
ほそば  
ままあ  
うば（乳母）  
かため（片眼）  
めだか  
おもぢや  
ふきつぼ  
ひふきだけ（火吹竹）  
ほそば  
ままあ  
あつこ  
あそこ  
あちら  
あの人  
これを

MEMOをつけましょ

露子

生活の科学化、それはささいな時間を使つて使うことにあるといつてもいいすぎであります。そのためメモすることは有効でしよう。その一方法を考えてみましょ。

それは一つの円をかいて、それを二十四にわり、その一区割を一時間とし、例えば十時に友人と合う約束があれば、十のところにたゞ「A子さんと喫茶店で」と記入すればよく。また午後二時に事務上で某会社を訪れるとなれば、十四の処に「A子へ」とかいておけばよいのです。それを使って昼は赤、夜は青というように色分けするのもよい。こうして一日の行事予定をはつきりしておくと、必ず無駄な時間も省け、しらずらに生活の科学化も実現できるといふのです。

(木曜日)

## THE KODATYOKOH

昭和30年9月8日 (8)

## 栄養料理 九月の献立

はたらき 食品群名	食 品 品 名	日本 人一人 平均 量 g	一日必要量	朝			昼			晩			計 g
				目 安 量	麦 入 り 御 飯	味 増 汁	野 菜 入 オ ム レ ツ	漬 物	麦 入 り 御 飯	い わ し フ ラ イ	蒸 し 野 菜 ソ ース か け	蒸 し 芋 バ タ ー や き	
熱と力を出す	穀類	米 ● 麦粉 押麦粉 小麦粉 パン うどん ピスケット	1合 4・勺 8・勺 1・勺 3	150					140				四五〇
	芋類	甘藷 馬鈴薯 里芋 その他の 砂糖 あめ 甘い菓子 バター 食用油 ワード	3 (中) 二五〇			50				10	50	100	二五〇
	糖類	大さじ1ぱい 3 (キャラメル)											一〇
	油脂類					3					10	5	2
	豆類	味噌 豆腐 納豆 油揚げ きなこ	三 四〇	大さじ1ぱい 1・勺 1・勺 1・		30							三
血や肉をつくる	卵類	卵 魚	1 (50) 切身(60~70)			50				47			一一〇
	肉類	肉 牛豚兎肉 鳥肉 牛乳 牛乳 粉乳	一〇〇 九〇										九〇
	乳	5 勺 大さじ1ぱい							大さじ1				
	野菜・果物	葱 玉瓜 茄子 南瓜 人蔥 トマト みかん りんご なし のり 昆布 わかめ	三〇〇 五	60 40枚 40 30枚 二枚		30 40				60 40		30	三〇〇 五
	海草												

食生活は計画的に

岡崎保健所指導

さき 9月18日9時から

バレーボール (分館対抗) 練習大会

ところ 幸田中学校々庭